

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-250139

(43)Date of publication of application : 17.09.1999

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 13/00

(21)Application number : 10-051817

(71)Applicant : HITACHI LTD

(22)Date of filing : 04.03.1998

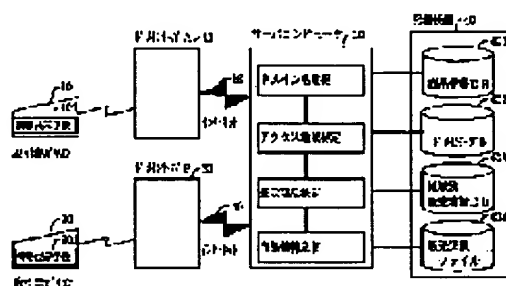
(72)Inventor : OTA YASUYUKI  
OKABE YOSHIE

## (54) COMMODITY INFORMATION PROVIDING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide commodity information corresponding to each area characteristic to a user accessing an electronic mail at first in an interconnection network (Internet) shopping system.

SOLUTION: When a user accesses an electronic mail at first, a server computer 30 retrieves a domain table 402 by a domain server name to which a transactor's personal computer(PC) 10 e.g. belongs and specifies the resident area of the user of the PC 10. Commodity information is selected successively from a commodity having the largest result value of the number of sold units or a sales amount in the specified area by referring to an area-sorted sales result DB 403 and the selected information is provided to the PC 10.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japanese Patent Office

This Page Blank (uspro)

This Page Blank (uspro)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-250139

(43) 公開日 平成11年(1999) 9月17日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>G 0 6 F 17/60  
13/00

識別記号

3 5 5

F I

G 0 6 F 15/21  
13/003 3 0  
3 5 5

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号

特願平10-51817

(22) 出願日

平成10年(1998) 3月4日

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 太田 泰之

神奈川県川崎市幸区鹿島田890番地 株式

会社日立製作所情報システム事業部内

(72) 発明者 岡部 芳恵

神奈川県川崎市幸区鹿島田890番地 株式

会社日立製作所情報システム事業部内

(74) 代理人 弁理士 小川 勝男

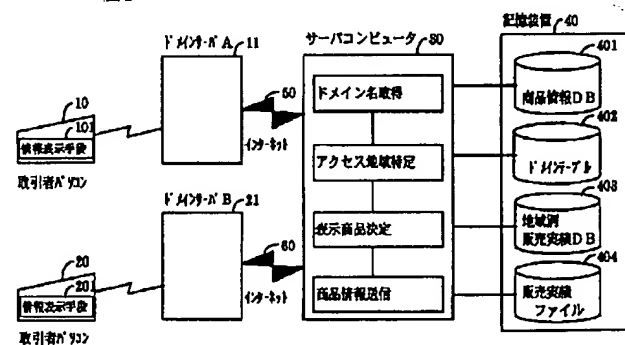
(54) 【発明の名称】 商品情報提供方式

(57) 【要約】

【課題】 インターネットショッピングシステムにおいて、電子モールに初めてアクセスした利用者に対して、地域特性に応じた商品情報を提供する。

【解決手段】 利用者が初めて電子モールにアクセスしてきた時、サーバコンピュータは取引者パソコンが所属するドメインサーバ名称でドメインテーブルを検索して、取引者パソコンの利用者の居住地域を特定する。地域別販売実績DBを参照することにより、特定した地域において最も販売数や販売金額の実績値の大きい商品から順に商品情報を選定し、取引者パソコンに対して情報を提供する。

図 1



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットを介して取引者パソコンと商品情報DBを備えたサーバコンピュータを結び、取引者パソコンからの要求によりサーバコンピュータから商品情報をインターネット上で提供し販売するインターネットショッピングシステムにおいて、初めて該サーバコンピュータにアクセスする取引者パソコンからのアクセスに対して、サーバコンピュータではそのアクセスポイントを取引者パソコンのドメイン名称から判定し、アクセス地域を特定し、地域に応じた商品情報を提供することを特徴とする商品情報提供方式。

【請求項2】 アクセスしてきた取引者パソコンのドメイン名を取得するソフトウェアと、データベース管理システムと、ドメイン名から取引者の居住地域を特定するソフトウェアとがあり、特定された取引者の居住地域情報を元に、該地域での販売特性に応じた商品情報を表示する方式。

【請求項3】 取引者パソコンからの購買情報を元にした購買履歴情報を集計するソフトウェアにより地域別販売実績マスタを生成し、販売実績の大きいものから順に取引者に商品情報を提供する方式。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、インターネット上で商品を販売するインターネットショッピングシステムにおいて、取引者の居住地域に応じた商品情報を提供し、取引者への商品販売を促進するシステムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 インターネットの爆発的な普及に伴い、インターネット上のwww技術を用いて、商品カタログの表示や商品の注文やオンライン決済を実現する仮想商店（電子モール）の開設が活発化している。電子モールの構築を簡単に実現するソフトウェアも登場し、例えば（株）日立製作所が「日立コマースソリューションプロダクトのモールサーバ」、マイクロソフト社が「マーチャントサーバ」のソフトウェアを発表している。

【0003】 インターネット上のwww技術における顧客マーケティングは、マス・マーケティングからワン・ツ・ワンマーケティングに目が向けられはじめ、電子モールへのリピート顧客に対し、個別化した商品や広告、サービスを提供することで商品や電子モールに対する顧客満足度を向上させ、リピート率や購入頻度を向上させ、売上を伸ばそうという方向に向かっている。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 上記の従来技術においては、リピート顧客に対するマーケティングに主眼が置かれ、初めて電子モールにアクセスする顧客に対しては配慮されていなかった。

【0005】 本発明は、電子モールに初めてアクセスしてきた顧客に対し、全ての顧客に画一的な情報を提供す

るのではなく、顧客がアクセスしてきた地域の特性に応じた情報を提供することを目的としている。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するために、本発明ではサーバコンピュータ上に、商品コード・商品名等を定義する商品情報DB、各ドメインの所在地域を定義するドメインテーブル、地域毎に販売実績の降順に商品コードを並べた地域別販売実績DB、日々発生する商品別の売上情報を蓄積する販売実績ファイルを保有する。サーバコンピュータに対し、インターネットを介した取引者パソコンからのアクセスがあった場合、サーバコンピュータは取引者パソコンが所属するドメインサーバ名称を取得する。サーバコンピュータは、取得したドメイン名称を元にそのドメインの所在地を確定し、取引者パソコンのアクセス地域を特定する。更にサーバコンピュータは、特定された地域において販売数や販売金額の大きい商品から順に商品情報を取得し、アクセスした取引先パソコンに送信する。

## 【0007】

【発明の実施の形態】 本発明の一実施例を、図1、図2、図3により説明する。

【0008】 図1は、インターネットショッピングシステムの商品情報提供方式の概略図である。

【0009】 図2は、本発明に必要な商品情報DB、ドメインテーブル、地域別販売実績DB、販売実績ファイルのレコードレイアウト及び一実施例である。図3は、本発明に当り、サーバコンピュータ内で実行する処理フローである。

【0010】 本発明は、図1に示すようにサーバコンピュータ30、記憶装置40とで構成され、記憶装置40上には、商品情報DB401・ドメインテーブル402・地域別販売実績DB403・販売実績ファイル404が格納されている。また、インターネットショッピングを実現する構成として、不特定多数の取引者パソコン10および取引者パソコン20、取引者パソコン10が接続しているドメインサーバA11、取引者パソコン20が接続しているドメインサーバB21、ドメインサーバA11とサーバコンピュータ30間のインターネット50、ドメインサーバB21とサーバコンピュータ30間のインターネット60が存在する。

【0011】 本発明で使用するサーバコンピュータ30上の各種ファイル類の説明を図2の一実施例を用いて説明する。商品情報DB401は、商品コード4011・商品名4012・商品分類コード4013・商品分類名4014・画像情報4015・商品説明4016から構成され、販売商品を特定化するために使用する。ドメインテーブル402は、ドメイン名称4021・漢字名称4022・地域コード4023から構成され、ドメインが存在する地域を特定するために使用する。地域別販売実績DBは、地域コード4031・販売クラス4032

・商品分類コード4033・商品コード4034から構成され、該当地域における商品販売実績の大きいものを特定するために使用する。商品販売実績の大きいものから順に販売クラス4032を設定(例えば1, 2, 3, のように昇順)する。販売実績ファイル404は、売上日付4041・商品コード4042・販売地域コード4043・数量4044・金額4045から構成され、インターネットショッピングシステムにおける販売情報を蓄積している。この販売実績ファイル404を例えば数量4044の大きい順や金額4045の大きい順に集計することにより、地域別販売実績DB403が生成される。

【0012】本発明においてサーバコンピュータ30内で実行する処理を図3により説明する。

【0013】取引者パソコン10からドメインサーバ11を通しインターネット50を経由してサーバコンピュータ30へのアクセスが発生すると、サーバコンピュータ30内では、ドメインサーバ11のドメイン名称を取得する。このとき、取引者パソコン10の利用者は自分が検索したい商品分類を指定しているものとする。

【0014】取得したドメイン名称を利用してドメインテーブル402を参照し、条件一致するドメイン名称4021により地域コード4023を取得する。

【0015】この地域コード4023により、取引者パソコン10の利用者のアクセス地域が限定される。

【0016】地域コード4023と取引者パソコン10の利用者が指定した商品分類を利用して、地域別販売実績DB403を参照する。条件一致する地域コード4023と商品分類コード4033により、販売クラス4032を取得し、例えば販売クラス4032が示す内容の小さいものから順に商品コード4034を取得する。

【0017】取得した商品コード4034を利用して商品情報DB401を参照する。条件一致する商品コード4011により、商品名4012・商品分類コード4013・商品分類名4014・画像情報4015・商品説

明4016を取得し、情報提供ページデータに埋め込む。

【0018】取引者パソコン10に対して、インターネット50・ドメインサーバ11を経由して情報提供ページを送信する。取引者パソコン10においては、情報提供手段101が情報提供ページデータを画面表示する。

【0019】取引者パソコン20からドメインサーバ21を通しインターネット60を経由してサーバコンピュータ30へのアクセスが発生した場合も、上記実例と同様の処理を行い、ドメインサーバ21の所在するアクセス地域に応じた商品情報を取引者パソコン20に提供する。

【0020】

【発明の効果】以上、説明したように、本発明によれば、インターネットショッピングシステムにおいて、初めて電子モールにアクセスした利用者に対しても、地域特性に応じた商品情報提供が実現できるため、リピート顧客のみならず、不特定多数の利用者への顧客サービスも大幅に向上できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】インターネットショッピングシステムの商品情報提供方式の概略図。

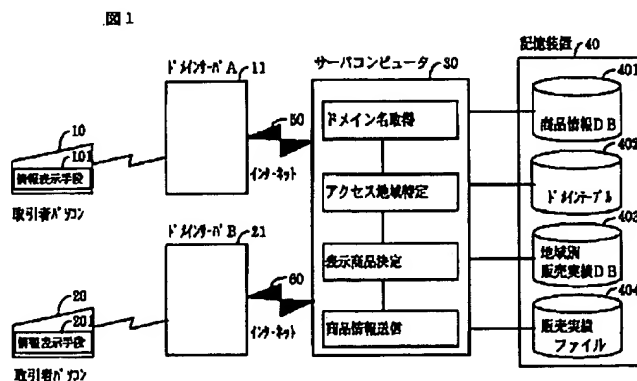
【図2】本発明に必要なDB、テーブル、ファイルのレコードレイアウト。

【図3】本発明に当り、サーバコンピュータ内で実行する処理フロー。

【符号の説明】

10、20…取引者パソコン、11、21…ドメインサーバ、50、60…インターネット、30…サーバコンピュータ、40…記憶装置、101、102…情報表示手段、401…商品情報DB、402…ドメインテーブル、403…地域別販売実績DB、404…販売実績ファイル。

【図1】



【図2】

図2

401 商品情報

4011 商品コード	4012 商品名	4013 商品分類コード	4014 商品分類名称	4015 画像情報	4016 商品説明

402 ドメインテーブル

4021 ドメイン名称	4022 漢字名称	4023 地域コード

403 地域別販売実績

4031 地域コード	4032 販売クラス	4033 商品分類コード	4034 商品コード

404 販売実績

4041 売上日付	4042 商品コード	4043 販売地域コード	4044 数量	4045 金額

【図3】

図3

